



知
列
七

女
馬
騎

M
R

上
な
幼
心
成

話
話

DOJIN
R18
成人向け



ここが
日本か…





僕の名前は来人(くると) 何のとりえもない 平凡な学生だ

でもそれでいいんだ 平穩であれば それで…

今日は転校生を 紹介する—



ドクダミア公国から 来たアリシアさんだ

アリシアさんは 代々騎士の家系で—

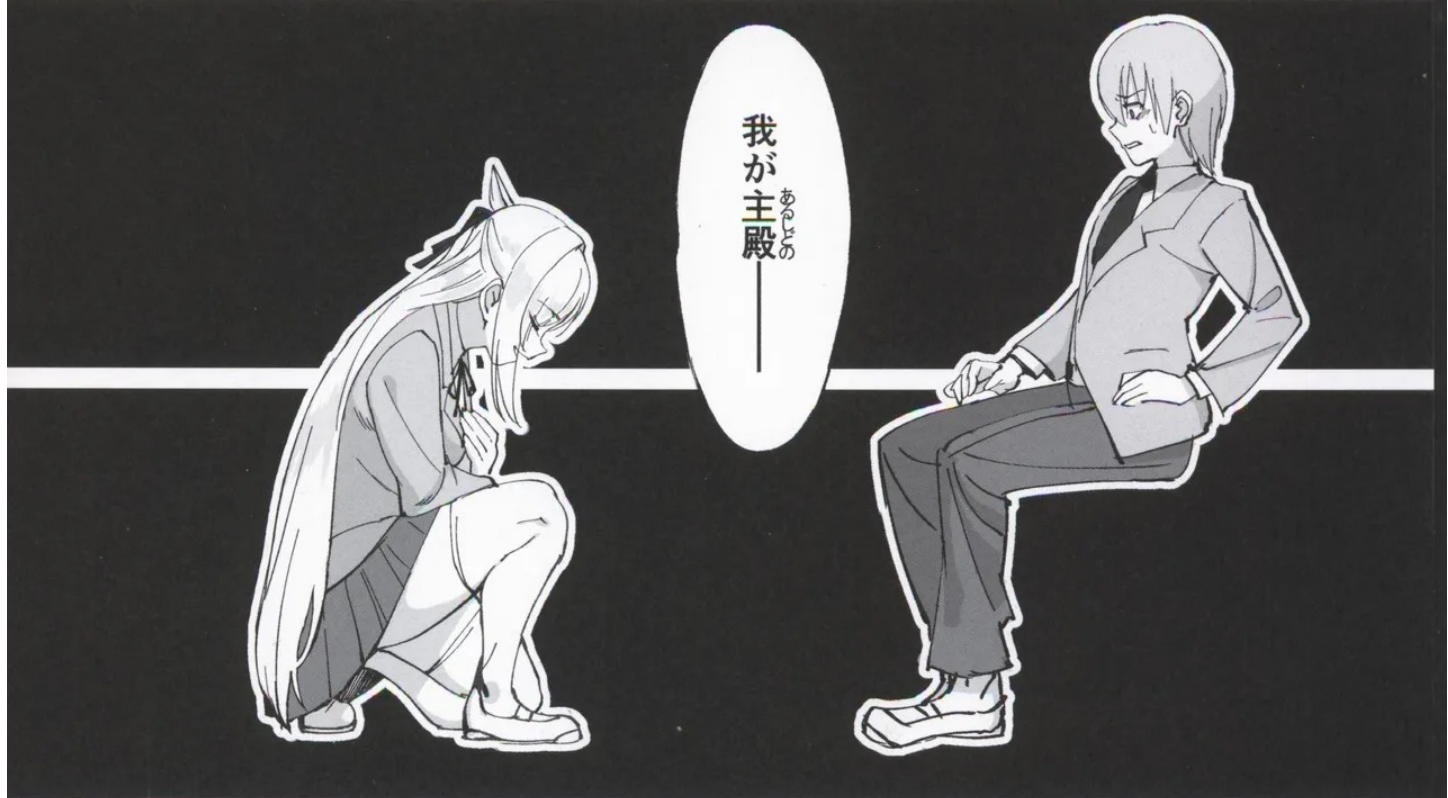


アア
アリシア—!?



おひさしゅう
ごめします

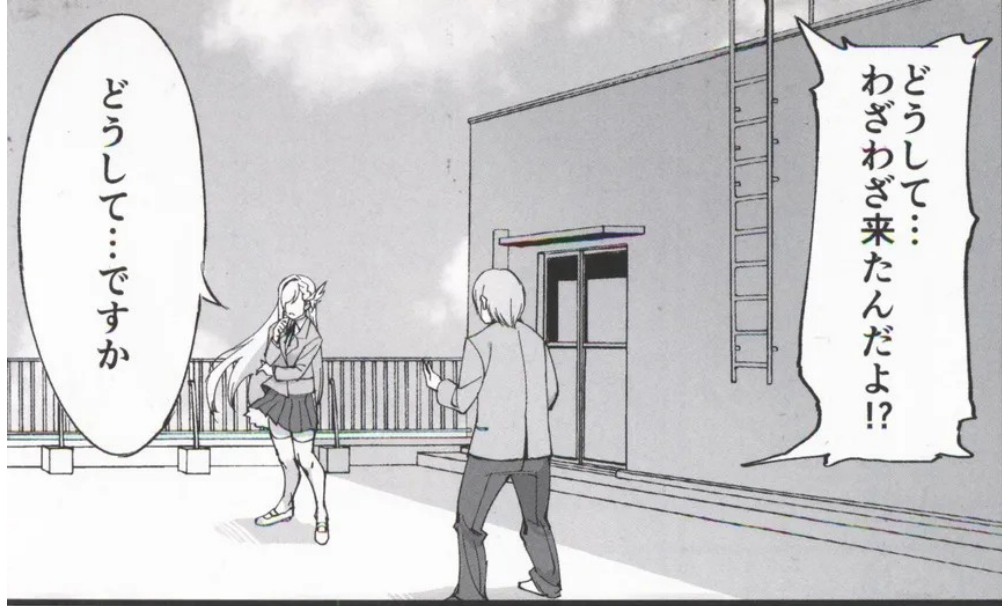
我が主殿
——



僕の平穩は
もろくも
崩れ去った
——

あるじ？
どゆこと？





どうして…
わざわざ来たんだよ!?

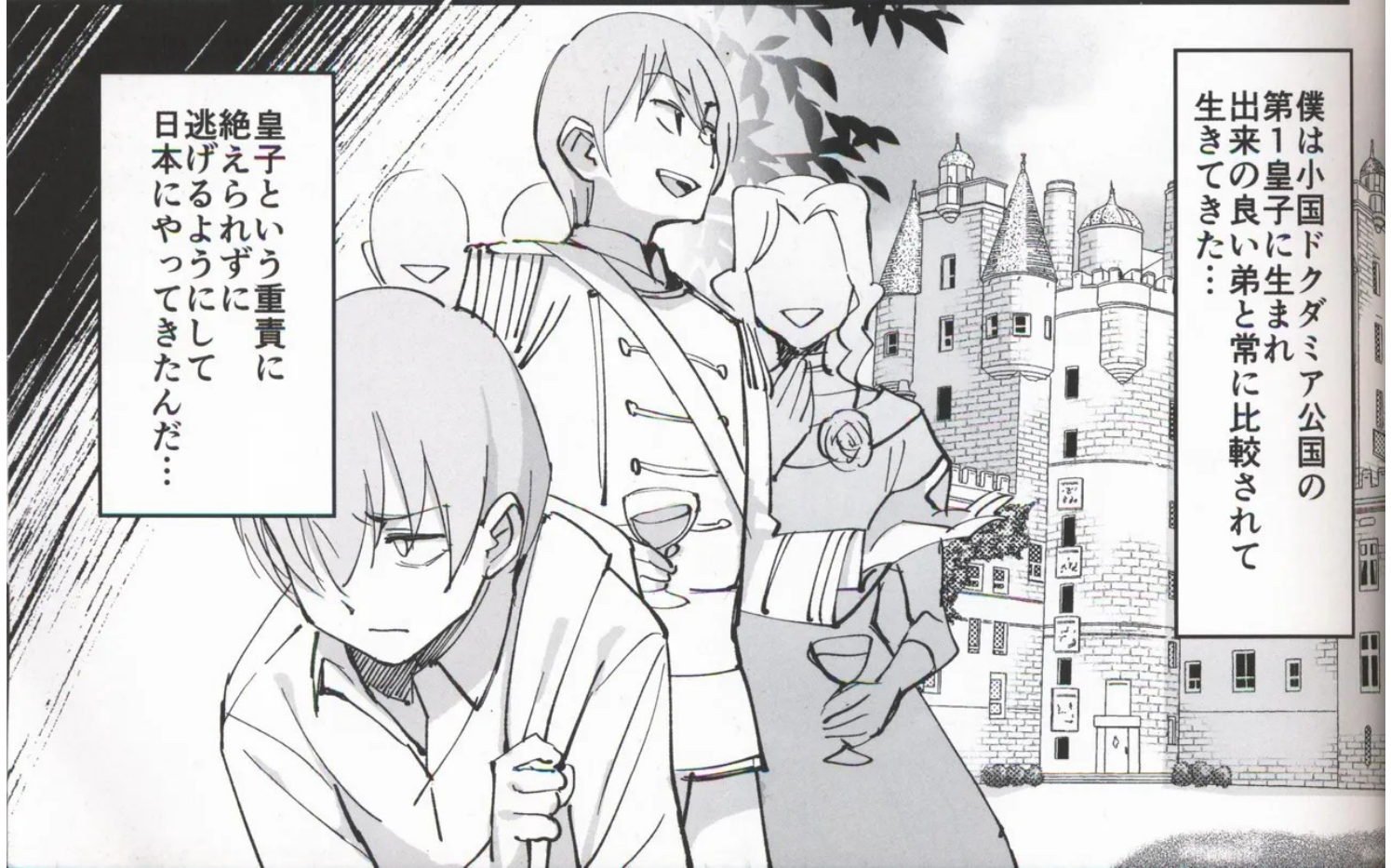
どうして…ですか



そ…それは…



逆に…
どうして出て行かれて
しまったのですか?



僕は小国ドクダミア公国の
第1皇子に生まれ
出来の良い弟と常に比較されて
生きてきた…

皇子という重責に
絶えられずに
逃げるようにして
日本にやってきたんだ…

僕には元から皇子なんて
向いてなかったんだよ…
国なんてどうでもいい…
僕よりデキる弟が
すべてやればいいんだ…

…

僭越ながら持論を述べさせて
いただきますが…
私は国を治めるのに優秀さは
それほど重要な要素だとは
考えていません

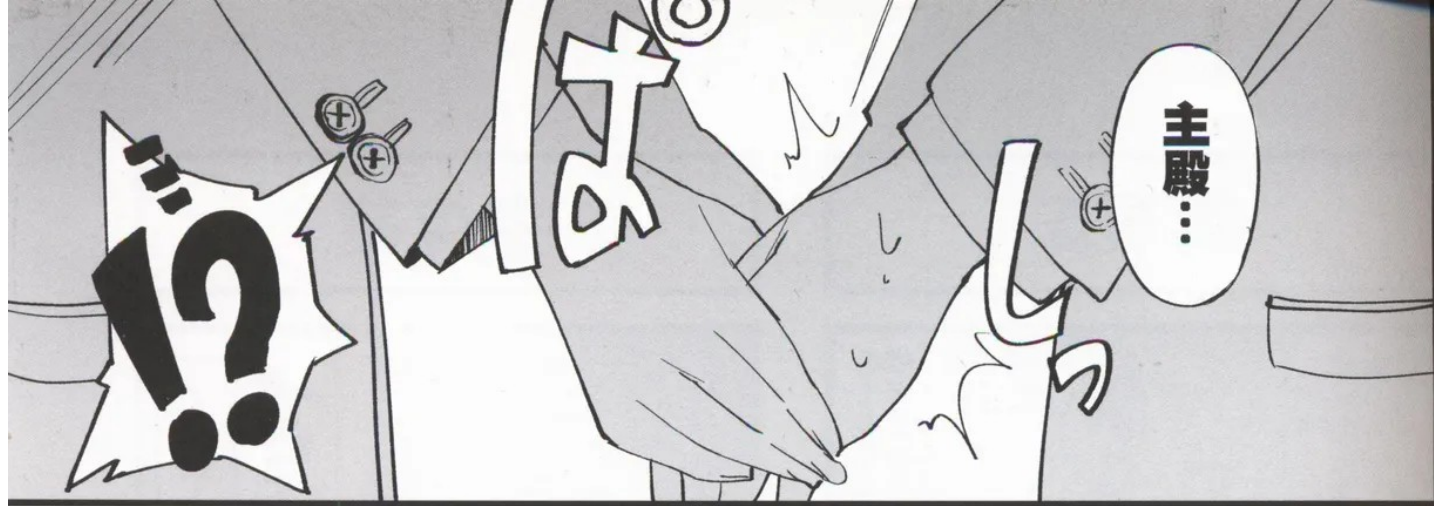
国はひとり
成り立っているわけでは
ありませんので…

そのために我々
騎士のような存在が
いるのですから…
皇子には…もっと他人を
頼っていただきたいのです

騎士…か…

彼女は昔から
僕の騎士として
僕を守ってくれていたっけ…

僕なんかは
守るに値しない存在だと
いうのに…



どうか…貴方を守らせて
ください

私は…主殿 貴方の騎士で
ありたいと思っています



な…何を…

私は…
国の騎士では
ありません

えっ…!?

ムキ

ムキ



そ…そう…



女騎士…?
おもしろい
ラノベかよ笑

ククク



問題
ありませんよね?

ところで…私今住むところが
ないのですよね
主殿の家に住まわせていただきたく
と思っていますが

!!

毒見



過保護

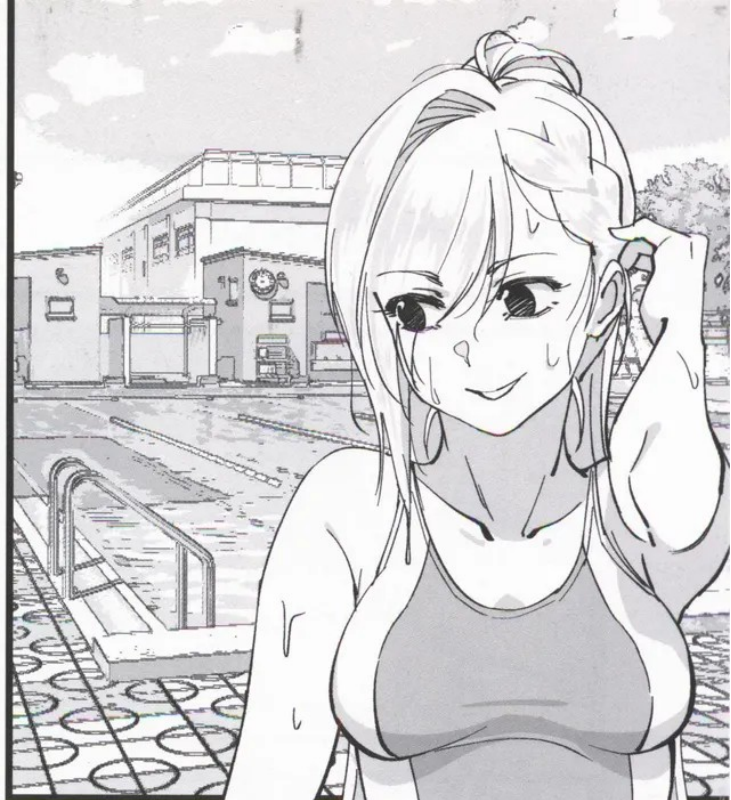


キノシタ流



真剣?





女子はプールか…
涼しそうでいいなあ

よっ皇子様っ

えっ？



アリシアちゃん
ってさーマジで
いい身体してる
よなー？

彼は…確か
同じクラスの
有間君…

あまり
いい噂は
きかな…

うん…？

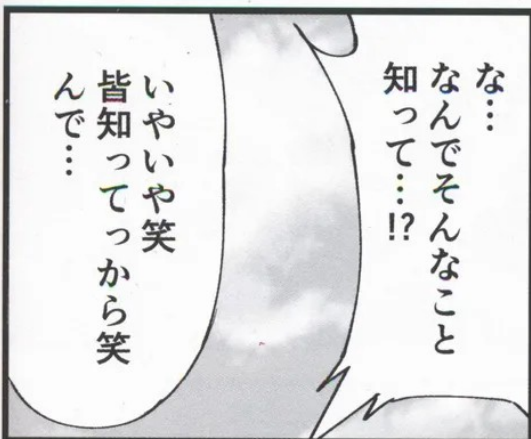


ど…どうかな…
よくわからないや

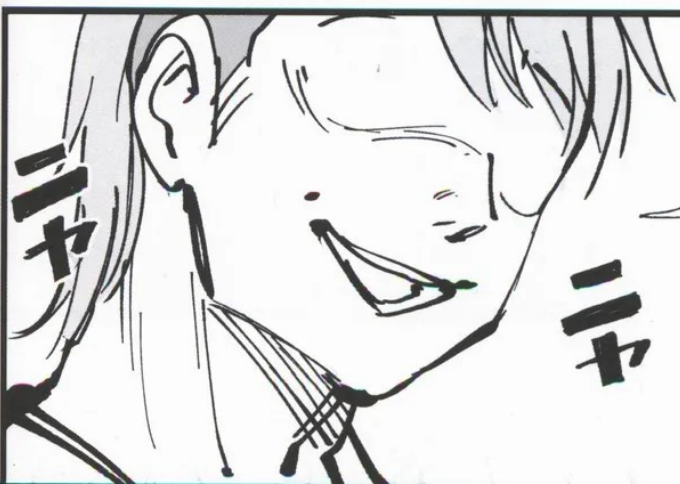
またまた笑
来人クンって
アリシアちゃんと一緒に
住んでるんしょ？

な…
なんでそんなこと
知って…!?

いやいや笑
皆知ってっから笑
んで…



毎日
やりまくり
なんでしょ？
ウラヤマ
しいなア笑



は……？
や……やりまくり……？
一体……何を……？

またまたまた

トボけちゃって笑
ひとつ屋根の下に住んでたら
やることはひとつっしょ？



君がどんな勘違いを
しているか
わからないけど……
僕とアリシアは
そんな関係じゃないよ……

えっ！

そっか！
んじゃ……オレが
食ってもいい？

……

イラ……

別に好きにすれば
いいんじゃないか？
ないかな……？
僕に止める権利は
ないし……
まあ……アリシアは
手強いと思うけど？

オッ！

んじゃエンリヨなく
いかせてもらおうわ
あんがとなく笑
俺相手がテゴワい程
燃えるタチだから笑

ニヤ

いやしかし
マジ楽しみだわ
女騎士食うなんて
初めてだしなあ
ってかそもそも
外人が初めての的？笑

そんじゃ
結果でたら
また教えっから！
楽しみに
しててちょ笑



アリシアが
有間くんと……！？

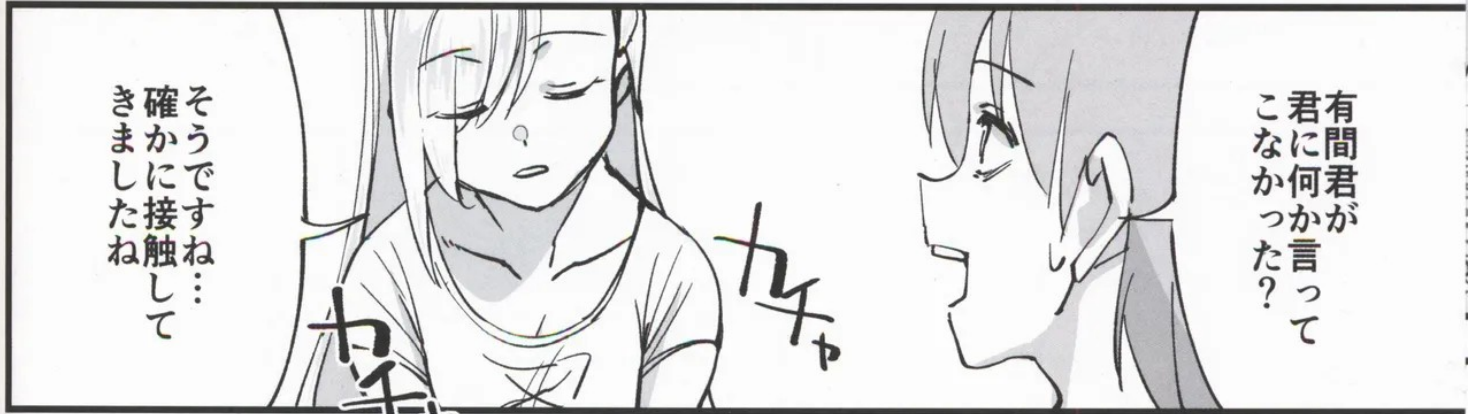
……まったく
想像できないな……
ありえないよ……
……まあ痛い目みると
いいんじゃないかな……





なんででしょうか？

そ…
そういえばさ



有間君が
君に何か言って
こなかった？

そうですね…
確かに接触して
きましたね



一発やらせてほしいなどと
ぬかすので一発ぶつて
やりましたよ

そ…そう…
だ…大丈夫かな？

さあ…？
それから何度も接触して
きましたが完全に
無視しています
時間の無駄ですから

な…なるほど…



やっぱり
アリシアは強いな…!!
有間君も流石に
無理だったか…

さあ
そんな輩の話はやめて
早くいただいで
しまいましたよ
冷めてしまいますよ

内心ほっとした
自分がいた…

う…うん!!

アリシアが
有間君と…なんて
ありえないんだ!!

主殿…
遅いな…

よー
オリシアちゃん
皇子クンと
待ち合わせ？

キサマは…

ねー
皇子クンなんて
ほっといてホテルいこーよ♪

まったく…
キサマの
そのしつこさだけは
一級品だな
敬意に値する

おっ？
オレ褒められてる？
やったぜ♪

…キサマには
皮肉というものが
通じんのか？

何度も言ってるだろう…
キサマなど眼中にないとな

わかったら
私の前から去ね!!

相変わらずの塩対応だな笑
いや別に眼中になくても
いいんだけどさ?
一発やらせて
ほしーだけだし♪

キサマは服を着た猿か…?
いやこんなことを言っは
猿に失礼か:
キサマには主殿の爪の垢を
煎じて飲ませたいところだな

ふうん
皇子クンねえ…

てか前から
気になってたんだけど
なんであんな冴えねー奴が
大事なワケ?

キサマに語る義理など
ないが…まあよい

主殿は私を騎士として
認めこの髪飾りを
下さったのだ:
この髪飾りは私と
主殿の絆の証:
忠誠の証なのだ

へえ—
その髪飾りがねえ
皇子クンの
チョイスなん?

前から
思ってた
その髪飾り…

マジ
センス
なさすぎて
ウケるわ笑

アイツ
みるからに
センス
—しなあ笑

アアレなん？
オレなんか
ワルいやつた
言つちやつた
系？

キサマは
絶対
許さん
!!!

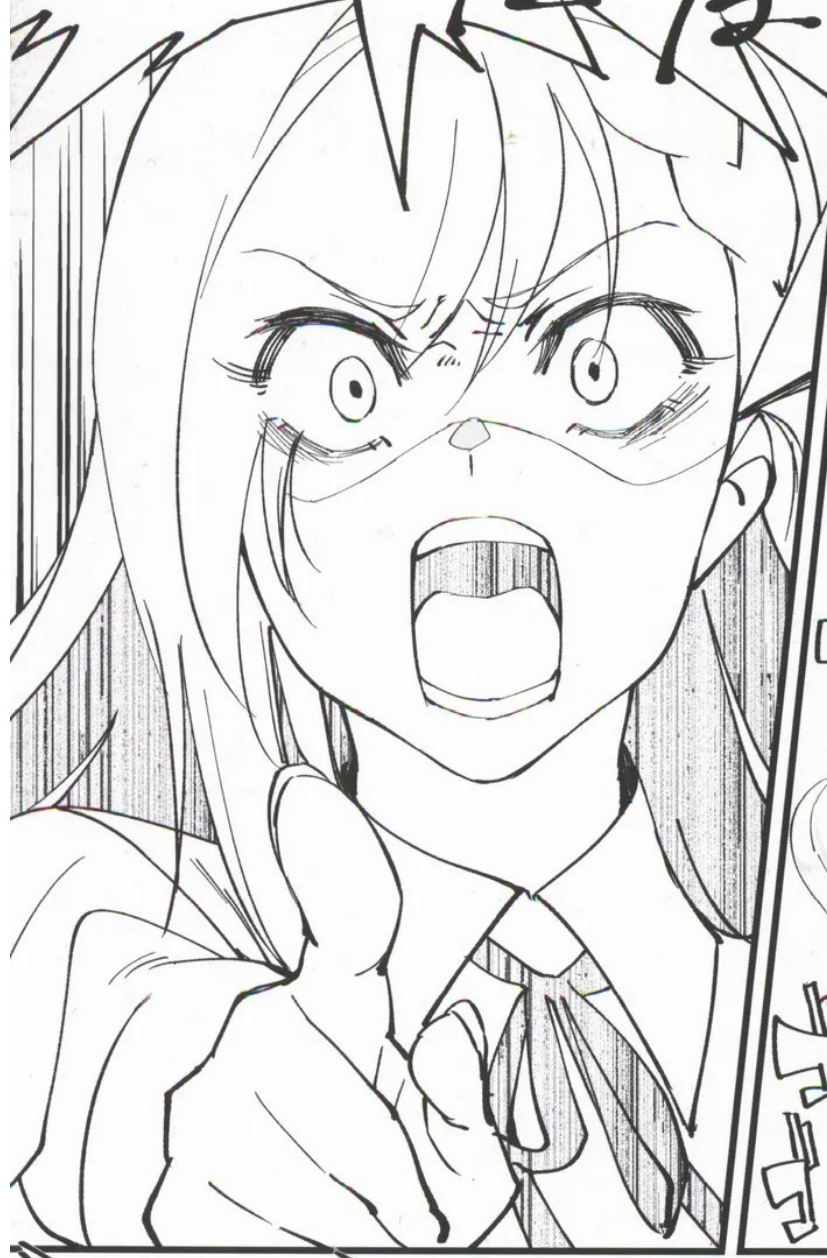


キサマは
言つてはならない
ことを言った...

決闘!!!

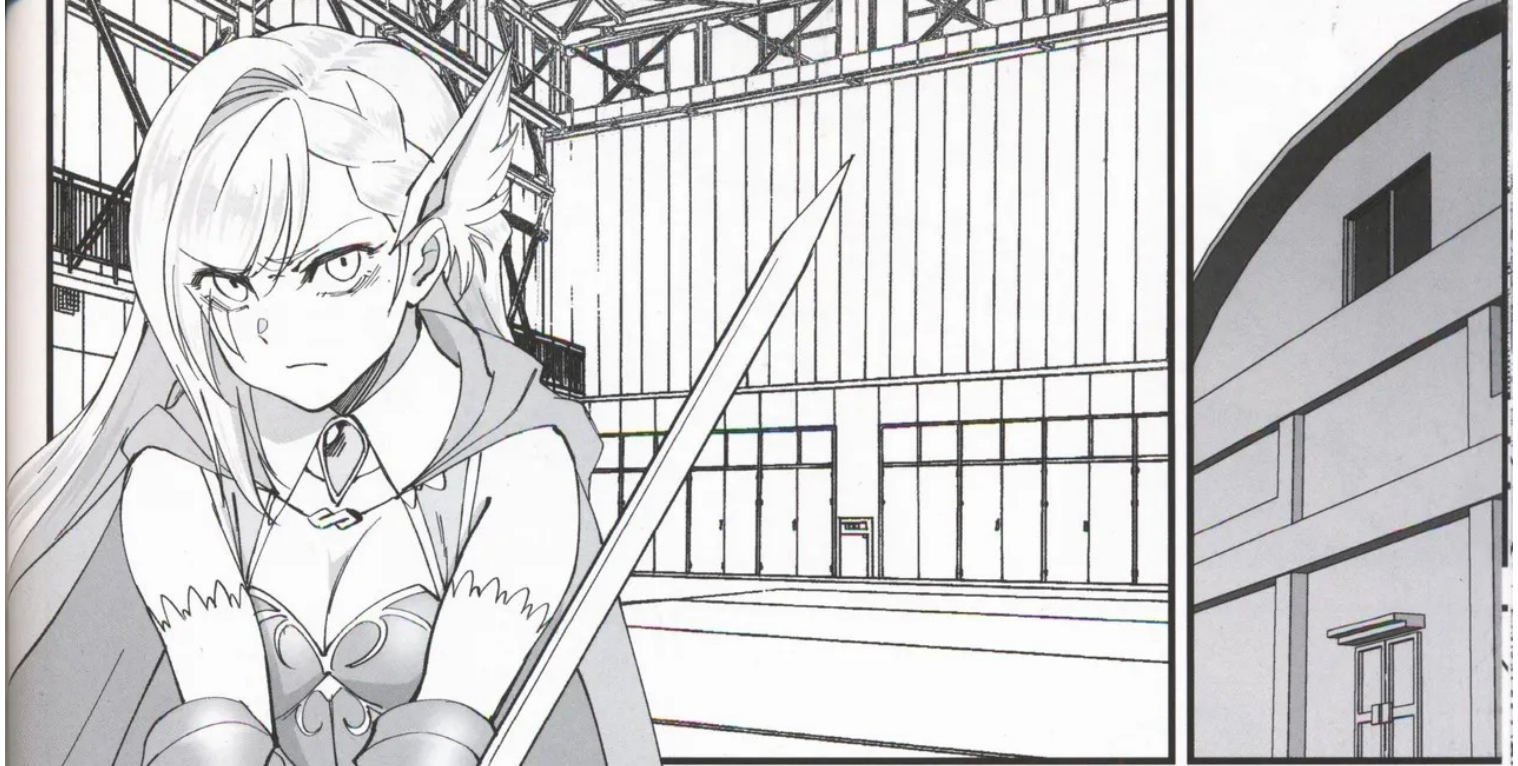
アアレなん？
オレなんか
ワルいやつた
言つちやつた
系？

キサマは
絶対
許さん
!!!

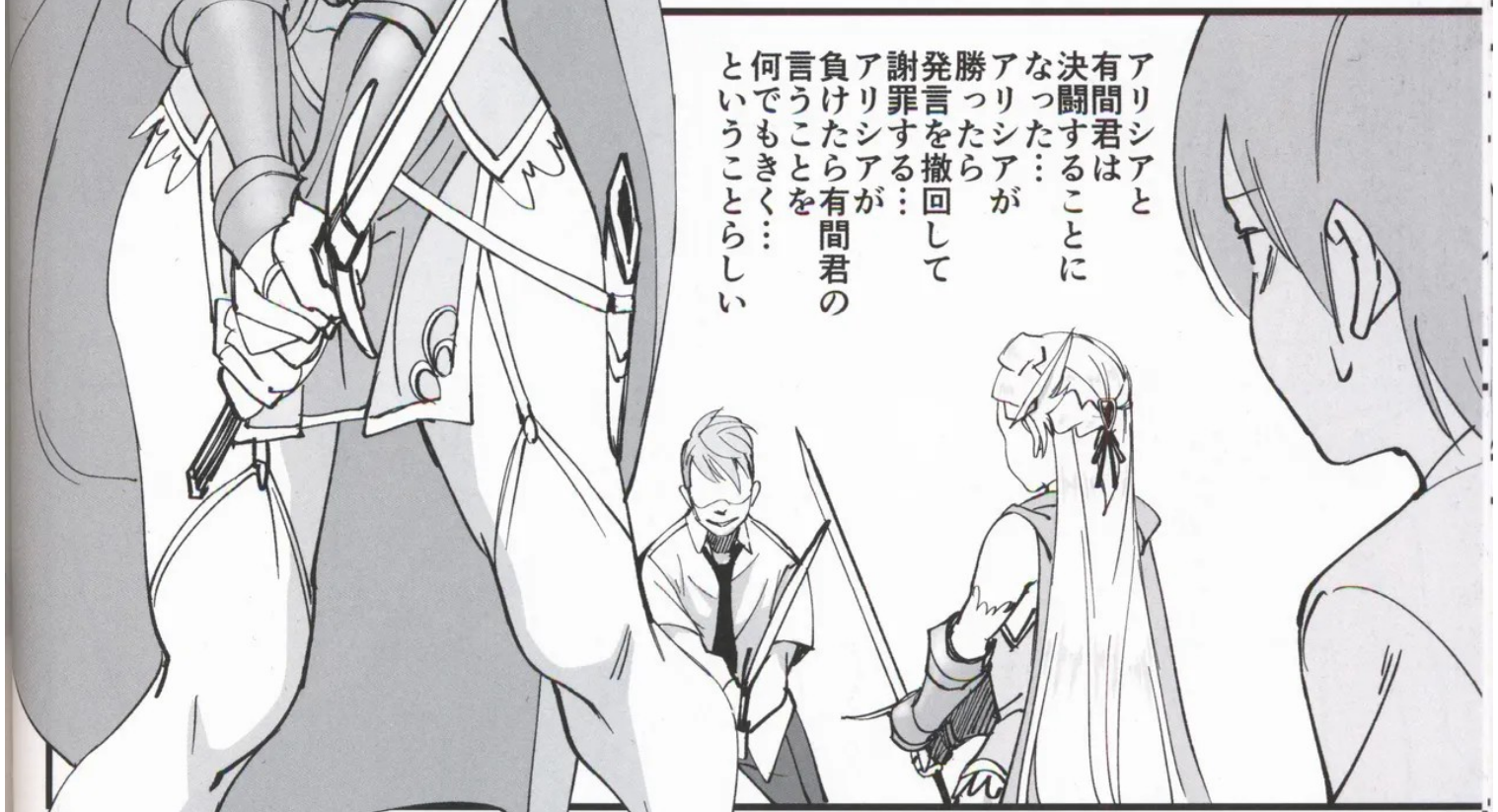


キサマは
言つてはならない
ことを言った...

決闘!!!



アリシアと
有間君は
決闘することに
なった：
アリシアが
勝ったら
発言を撤回して
謝罪する：
アリシアが
負けたら有間君の
言うことを
何でもきく：
ということらしい



自分の得意な
フイールドで
勝負すのって
騎士らしい？笑

決闘するのは
いいんだけどさ〜…

これ以上の
会話は
無意味です…
主殿ツ!!
開始のツ!!
合図をツ!!



う…うん



へららず口を…
負けたらなんでも言うことを
きいてやるといっているのだ
謝罪するだけで済む
キサマ以上にリスクを
背負っているのだぞ?





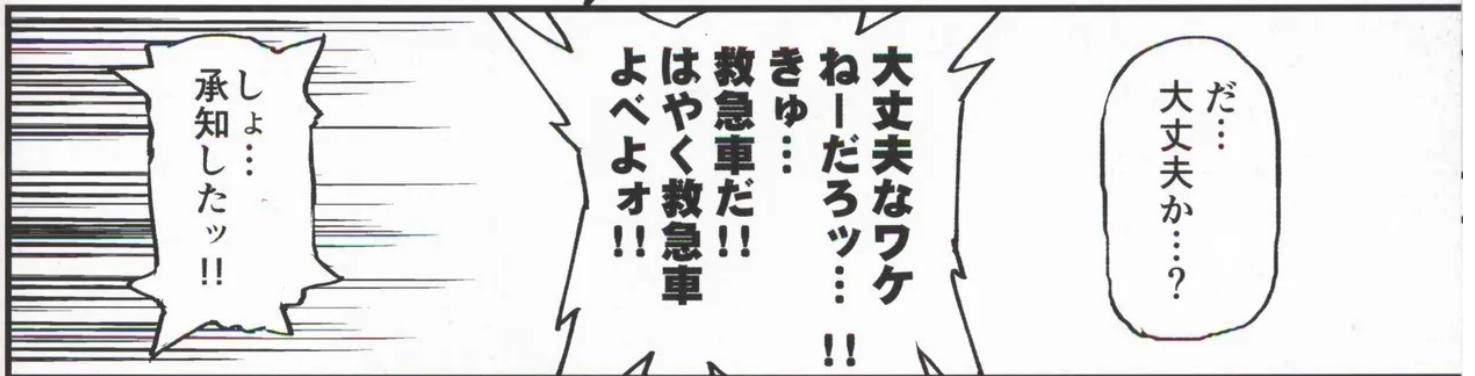
ああああああああ

コ
コ
コ

コ
コ
コ



うてか折
かたあ
ああ
あ



しよ…
承知したッ!!

大丈夫なワケ
ねーだろッ…!!
きゅ…
救急車だ!!
はやく救急車
よべよオ!!

だ…
大丈夫か…?

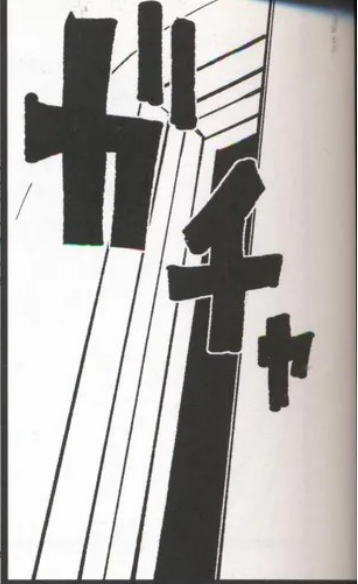


…



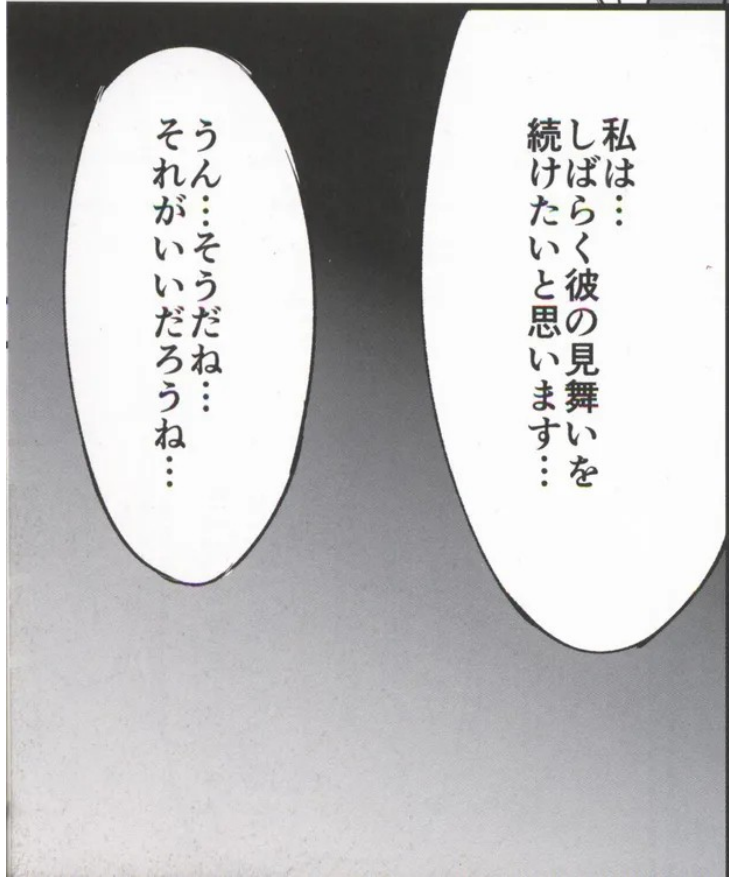
はっ

…戻りました



ど…
どうだった？

そうですね…



うん…そうだね…
それがいいだろうね…

私は…
しばらく彼の見舞いを
続けたいと思います…



はい…確かに
折れているようでした…

そ…
そう…

それからというもの
アリシアは学校から
帰るとすぐに有間君の
見舞いに通い：
そんな日々が続いた：

すみません
まだ治るのに
しばらく時間か
かかるそうです…

そ…そう…

気がかりなのは
日に日に帰る時間が
遅くなっていることだ…

もう日を
跨ぎそうだな…

なんだ…？
見舞いぐらいで
なんでそんなに
時間がかかる…？

有間君なんて
眼中にないとか
いっておいてなんだよ…
なんでそんなに
尽くす必要があるんだ…？

クソッ！！

ただいま
戻りました

はっ

…やけに遅かったね…

も…っ…申し訳ありません…
有間が入院中は退屈で死にそうだと
言って…その…
話し相手になってくれと…
それが…長くなって…このような
時間に…

ふーん…

…ちょっと気になったんだけど…
なんでそんなに有間君に
ご執心なわけ？

そ…
それは…

わ…私は…その…
騎士として…
筋を通したいと…
…それだけです

騎士…

ね…

騎士…騎士…って
なんでそんなに
騎士にこだわる
んだ？

そっ…それは…

…じゃあ
当ててあげようか？

君は…
騎士っていうことで
自分の行為を
正当化しているだけ
だろ？

なっ…
い？

そんな…
非道い…
あんまりですっ!!

私は…私はただ
主殿との…約束を…

…約束？

…覚えて…
いらっしやらない
のですか？
あの約束を…

…なんのことだか…

…ツツツ!!



なら…
この髪飾りは…
お返し…します…

そう…
ですか…

…

約束…本当に
覚えてらっしゃら
ないのですか…



あッ!!
失礼します!!



…

それからしばらく
僕たちの間には
気まずい空気が
流れ：

お互いに
避ける日が
続いた：



復完活全

そんな
ある日



おー
ヤリチン有間
復活したか
笑

カヤ

刑期
一よ笑

カヤ



ひさしぶりの
シヤバの空気は
うめえなあ！



ヤリチンのお前が何週間も
マジウケるわ

そーそーマジ
禁断症状でそうだったわ
なんてな笑

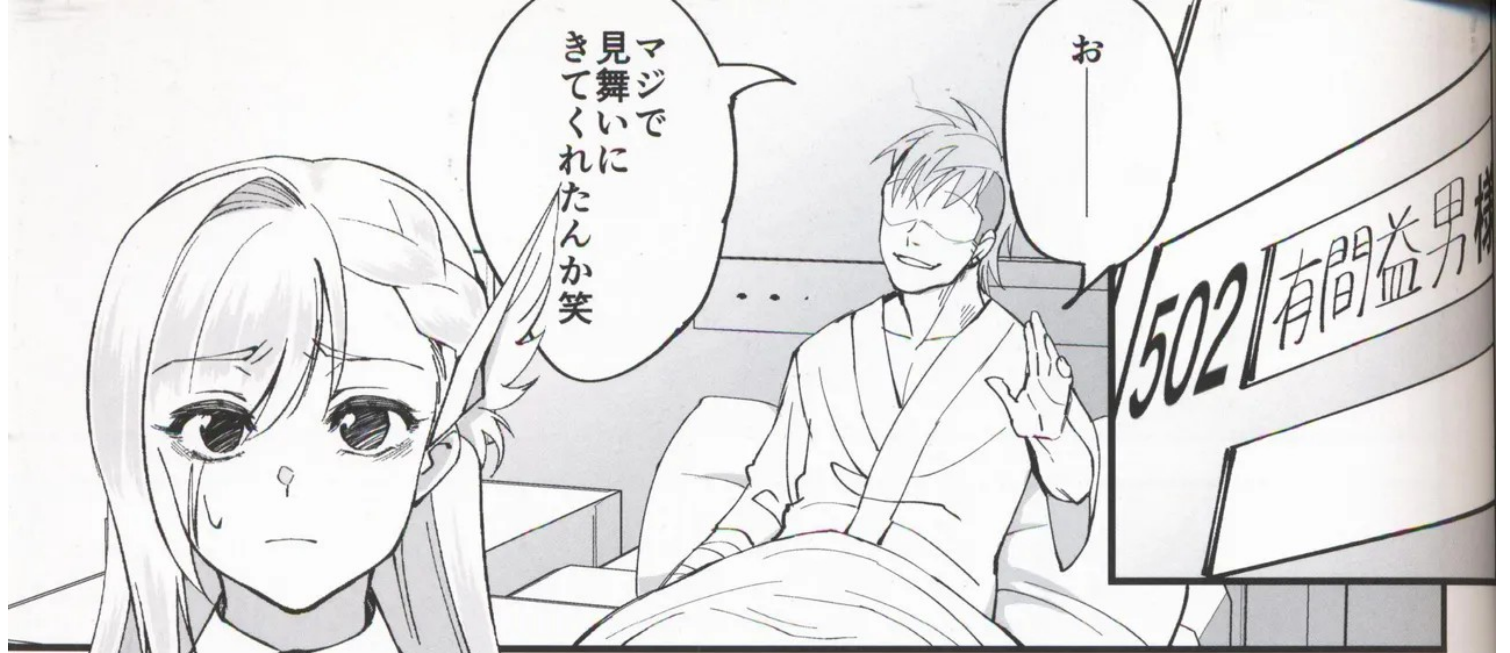
実はヤリまくり
だったんだよなあ笑

はあ！！

ってか—— お前等も知ってる
奴だけどな？



マア、誰なんだよ！！





んじゃまずは
手で頼むわ♪

う…

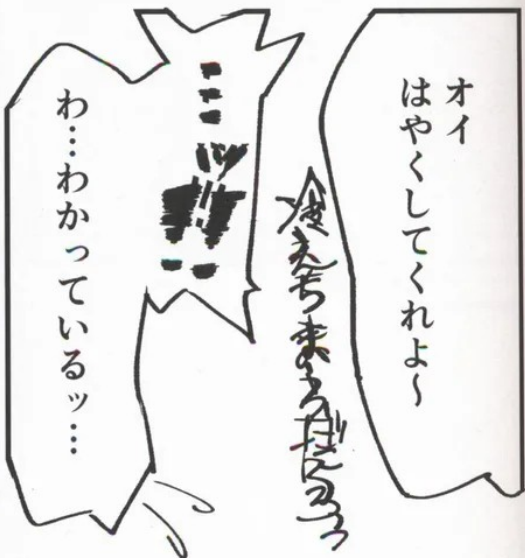
…なんて
グロテスクなんだ…

ボロン



うっ…

熱い…



オイ
はやくしてくれよ

冷まろまろ

わ…わ…わ…



こ…
こうか…?

おっ♡
いっ♡



先っぽ…



おー♪
いい感じ
いい感じ♡

先っぽの方も
シゲキしてよ♪

トモ

ヒキ

ニム



ワリ♪
顔に
かかっ
ち
まった
笑

×××××
×××××

フル

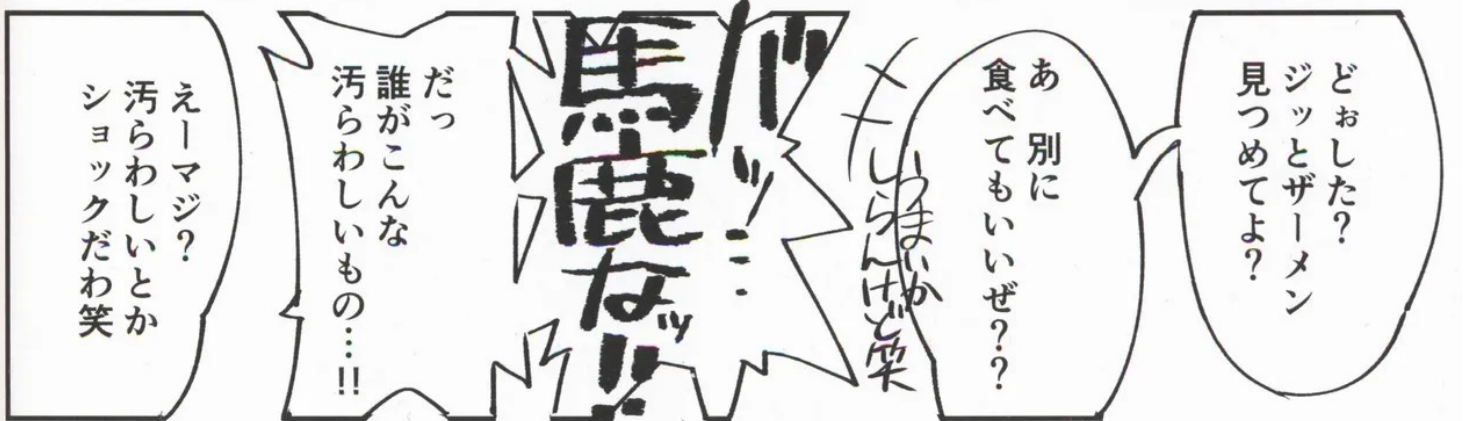


なんて
臭いだ…

こ…これが
精液…



射精



どおした？
ジツとザーメン
見つめてよ？

あ別に
食べてもいいぜ？？

×××××
×××××

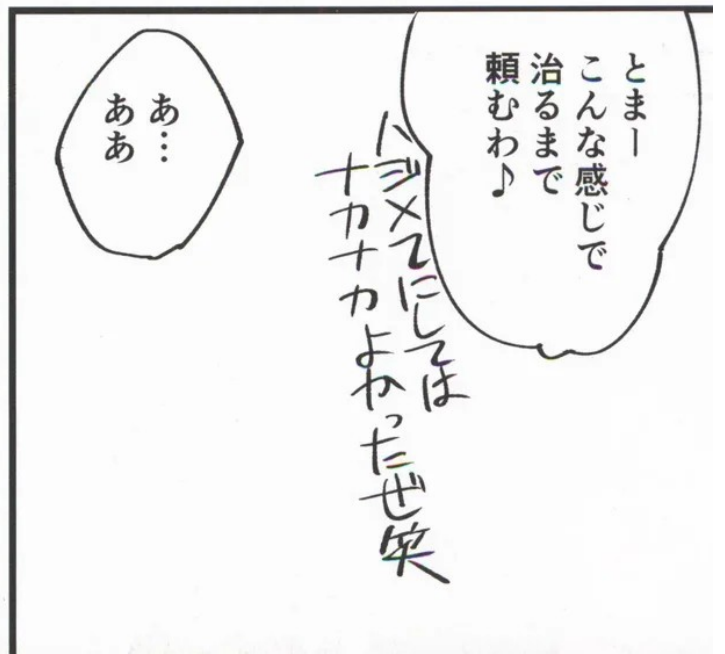
馬鹿な!!

だっ
誰がこんな
汚らしいもの…!!

えーマジ？
汚らしいとか
シヨックだわ笑



…



とまー
こんな感じで
治るまで
頼むわ♪

あ…
あ…

×××××
×××××

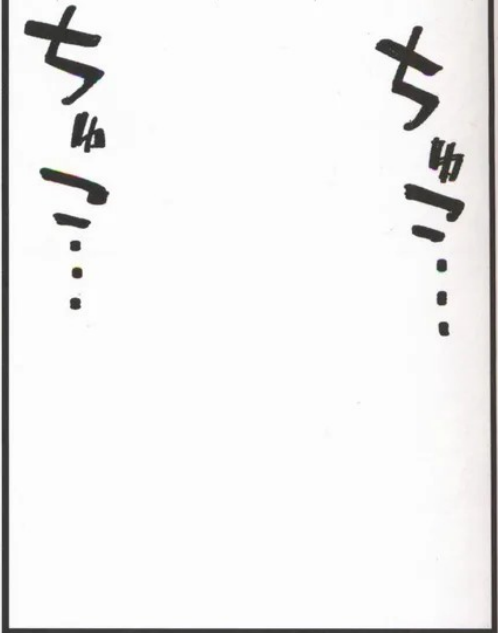


あー
なんか全然
コねーなア

なんか
マンネリ
気味
っつーか

くツ…

数日後



ちゅー…

ちゅー…



こいつ…
日に日に
射精するまでの
時間が長くな
っている…

くそ…

ちゅー

ちゅー



クチ…
かなあア?

ニツ



…



…じゃあ
どうすれば
すぐ射精するよ
うになれるんだ?



クチでヌいて
くれたら
なんかはやく
イける気がするわ笑

この汚いものを
唾えろと
いうのかツ!?

そーそー♪



そしたら急に
涙ぐみはじめ
ちゃってよく
マジ
戸惑ったわ笑



——んでんで？
どうしたんだよ？

野蛮な国の
猿どもなど
眼中に
ありませんよ



——おっしやココだ！
って思ってたよ
ぎゅっと抱きしめて
やったわけよ笑



うわー!!
コイツマジきめェ笑

貴様の
しつこさは
最早
敬意に
値するな

このまま一気に
攻めんゾって
強引に
キスしたった笑



はじめは驚いて
抵抗してたけど
すぐ雰囲気出してたな

あとは流れに
まかせて



あのアリシアが...

嘘だ...嘘だろ...?

あッ
やめッ
アッ
アッ

な...キサマ
まだできると
いうのかッ...!?

あ~~~~
やべ~~~~
むっっちゃ出る♥
オレまだできっから
もうワンラウンド
いこうぜ笑

— そんなカンジで
一線越えちまったら
あとはイージーゲーム笑
ひたすらやりまくり
性活ってカンジよ♪





たっ たっ たっ

たっ たっ たっ

たっ たっ たっ

たっ たっ たっ

たっ

たっ

たっ たっ たっ

たっ たっ たっ



うわ恐ッ!!

なんだよ
そんなにキレて
さ

キサマ…
騙したな?



看護婦が
噂しているのを
きいたぞッ!!
骨が折れたというの
は嘘だとな!!

あちゃ~~~~
バレちまったか~~~~笑

まあこの病院ウチの
オヤジが
院長してっから
そういうことも
できんだわ笑

貴様…

よくも
いけしゃあしゃあと…
もうガマンならん!!

斬る!!!

待って汗
これにはフカ~~~~い
理由があるんだって笑
ちよいこっち来いって

ム…



何をす!!

おめ!!

おめ!!



——というワケでさ〜〜
お近づきになりたかった
だけなんだって♡



もう骨の
コトなんて
どーでも
よくね？

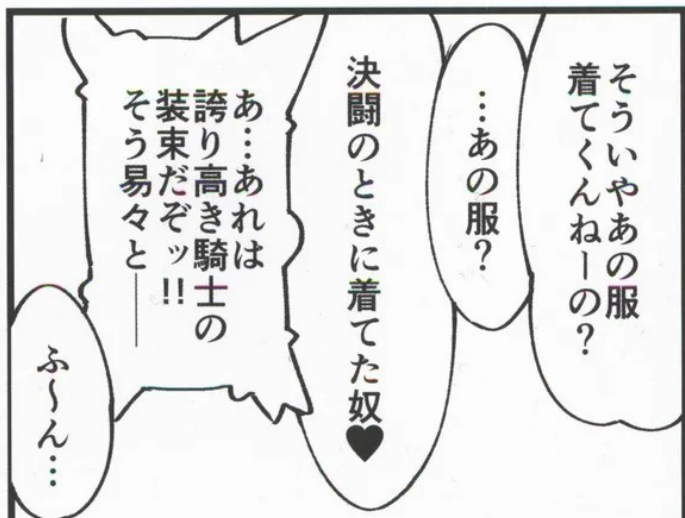


っ…こんな…
卑怯だぞッ…!!

ヒキョウって
何だよ笑
ヨガってたくせに♡



アレ着てくれたら
むっちやコーフン
すんだけどな♡



そーいやあの服
着てくんねーの？

…あの服？

決闘のときに着てた奴♡

あ…あれは
誇り高き騎士の
装束だぞッ!!
そう易々と

ふん…

どツ…どうだツ
これで満足かツツ
!?!!

こ…こんな
恥ずかしいとは…
くそ…

ブ
ン
ン

…

やツ…
がつつくなツ…

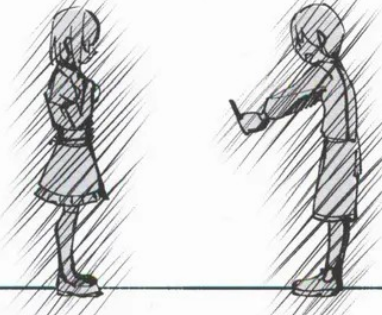
あ
ッ

ま
ぎ
ゃ
っ

ムツチャイイわ…
マジカンドーだわ…
アカソドーしすぎて
アソコがいてー笑



この
はねかざりを
うけとって
ほしい…



ボクのキシに
なあって
ほしいんだ!!



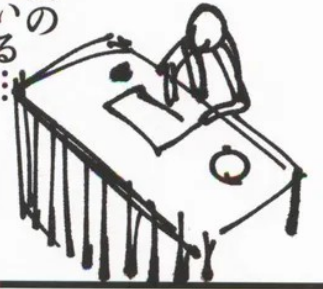
う…
うれしいです!!

わたしは…
きょうから
ずっと
あなたの
キシです!!



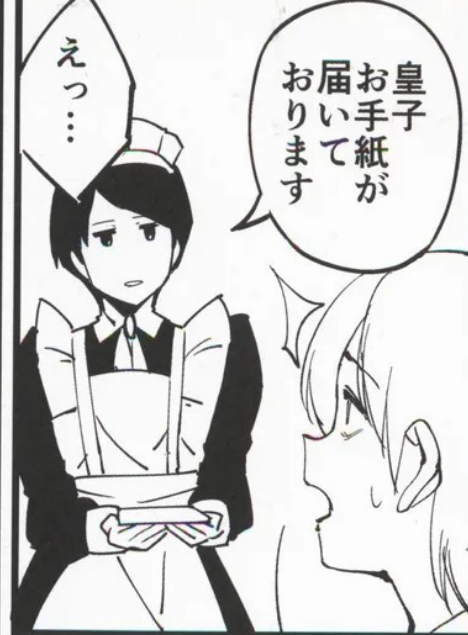
結局ボクは国に
連れ戻される
ことになった…

そして今公務の
真似事をしている…



皇子
お手紙が
届いて
おります

えっ…



その手紙には写真とともに
こう記されていた
「わたしは自分の家族を
護る騎士として生きます」
と



奥付
誌名 : 女騎士な幼なじみが
ヤリチンにNTRれた話
発行 : ドクダミ
発行日 : 2019/12/30
執筆 : 沖田あばば
: (pixiv:1159100)
: (twitter:@okita_ababa)
トーン : デンエン・ヲダエ
連絡先 : dokudamix@gmail.com
URL : http://blog.livedoor.jp/dokudamix
印刷 : トム出版 様

三牛